

INS メイト V-7/V-7DSU

Windows2000 用 USB ドライバの使い方

2000年6月

【ソフト名】	INS メイト V-7/V-7DSU 用 ファームウェア Ver1.40 以降 INS メイト V-7/V-7DSU 用 Windows2000 USB ドライバ INS メイト V-7/V-7DSU 用 USB ドライバ アンインストーラ
【著作権者】	NTT
【対応機種】	INS メイト V-7、 INS メイト V-7DSU
【対象ユーザ】	上記の対応機種を Windows2000 でご使用のお客様
【作成方法】	Windows 用 自己解凍形式
【転載条件】	転載禁止

もくじ

-
1. USB ドライバの手動インストール
 2. USB ドライバのアンインストール
 3. インターネットの手動設定

《お願い》

本 USB ドライバをお使いになる前に、あらかじめファームウェアを Ver.1.40 以降にバージョンアップしてください。
ファームウェアが Ver.1.40 以降にバージョンアップされていない場合には、本 USB ドライバをインストールしても使用できません。

1. USB ドライバの手動インストール

本装置を Windows2000 の USB ポートに接続する場合は、モデムへの USB ドライバのインストールが必要です。USB ドライバは、当社のホームページからダウンロードしてください。

ダウンロードしたファイルは、圧縮されていますが、指示があるまで解凍しないで下さい。

《お願い》

・お使いのパソコンによっては、画面が本書で説明している画面と異なる場合があります。

モデムへインストールする

Windows2000 のモデムに [INSMATEV-7 for USB] をインストールします。

パソコンと本装置は、指示があるまで USB ケーブルで接続しないでください。RS-232C ケーブルは、接続されたままでもかまいません。

1. Windows2000 を起動する。
2. 当社のホームページからダウンロードした USB ドライバファイルを解凍する。

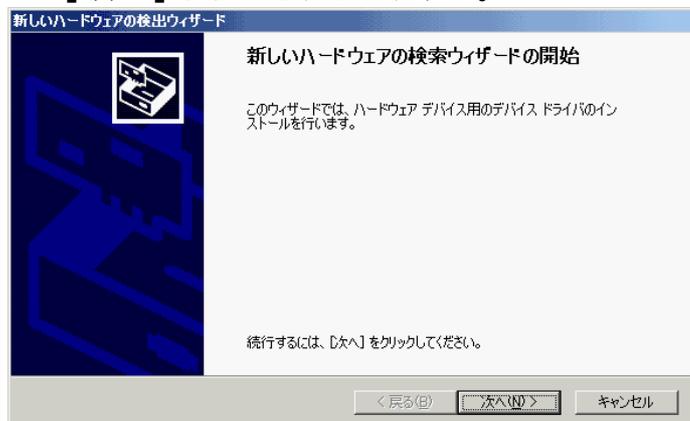
「Win2000」のフォルダが作成されます。

3. USB ケーブルでパソコンと本装置を接続する。
本装置に電源が入っていない場合には入れてください。
新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。

《お願い》

コネクタには向きがあります。パソコン側の端子の形にコネクタが合うようにして奥までしっかりと差し込みます。

4. [次へ] ボタンをクリックする。



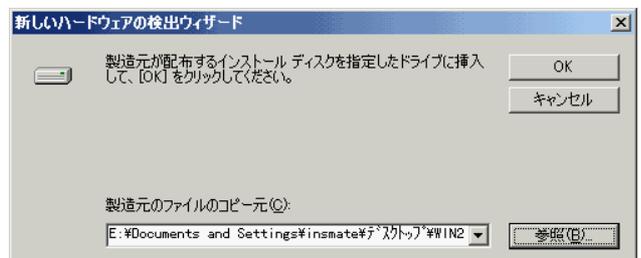
5. 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。



6. 「場所を指定」を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。



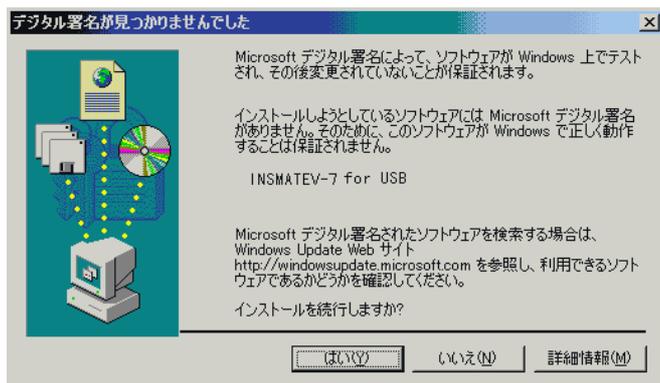
7. 「Win2000」フォルダの場所を指定し、[参照] ボタンをクリックする。



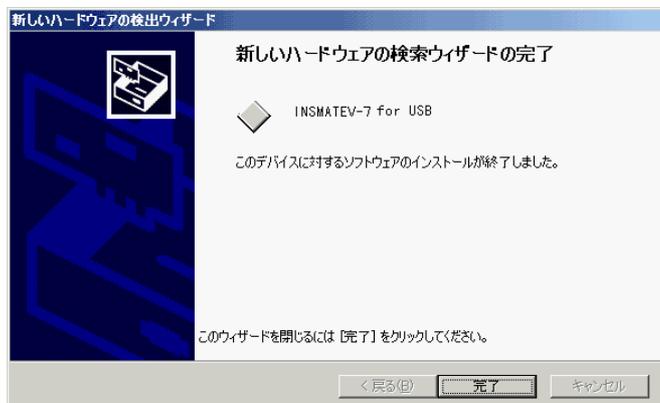
8. [次へ] ボタンをクリックする。



9. [はい] ボタンをクリックする。

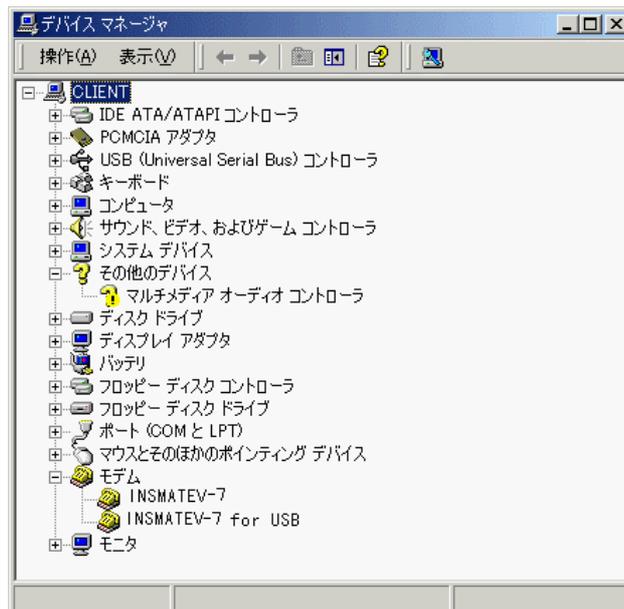


10. インストールが完了したら [完了] ボタンをクリックする。



11. インストールを確認する。

[スタート] [設定] [コントロールパネル] の [システム] アイコンをダブルクリックし、[ハードウェア] タブの [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする。[モデム] に [INSMATEV-7 for USB] が表示されているを確認します。



2. USBドライバのアンインストール

USB ドライバを正常にインストールできなかった場合や、パソコンを USB ドライバインストール前の状態に戻したい場合、USB ドライバのアンインストールを行います。アンインストールファイルは、当社のホームページからダウンロードし、解凍してください。

1. 起動中のアプリケーションをすべて終了させる。
2. [スタート] [ファイル名を指定して実行] を選択する。
3. 名前欄にアンインストールファイル名を指定し、[OK] ボタンをクリックする。
4. 「INS メイト V-7 USB ドライバを削除します。よろしいですか？」と画面に表示されるので、[OK] ボタンをクリックする。

アンインストーラが起動し、アンインストール作業を行います。

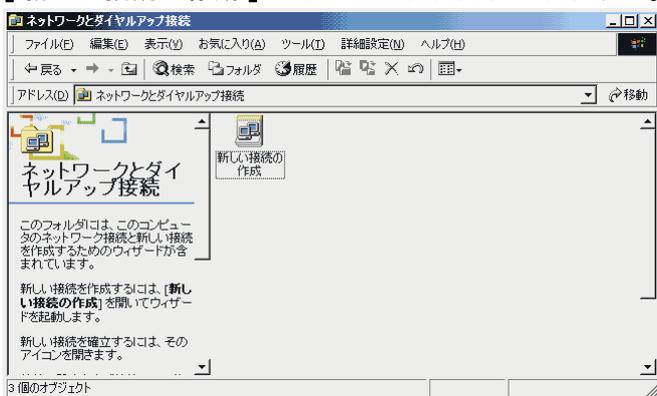
3. インターネットの手動設定

インターネットの手動設定は、以下の手順で行ってください。

ダイヤルアップ接続を作成する

プロバイダにダイヤルアップ接続するための情報を作成します。なお、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

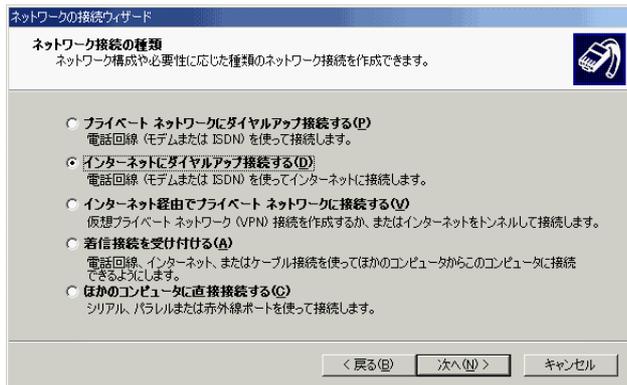
1. [スタート] [設定] [ネットワークとダイヤルアップ接続] を選択する。
2. [新しい接続の作成] アイコンをダブルクリックする。



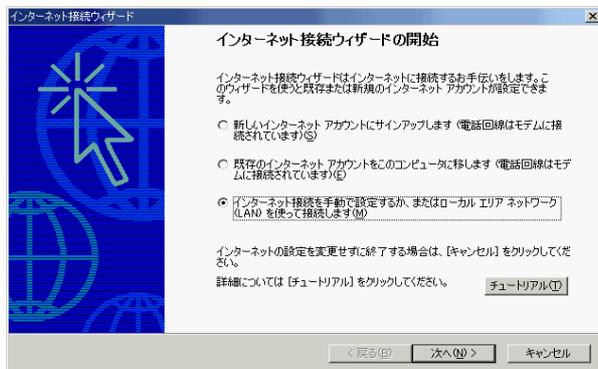
3. 「ネットワークの接続ウィザード」が開始されたら、[次へ] ボタンをクリックする。



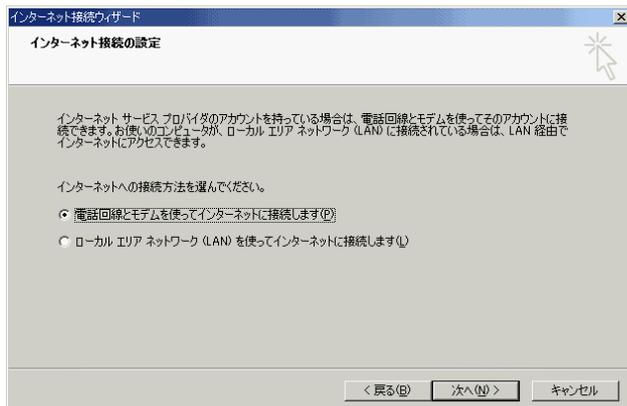
4. ネットワーク接続の種類から [インターネットにダイヤルアップ接続する] を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。



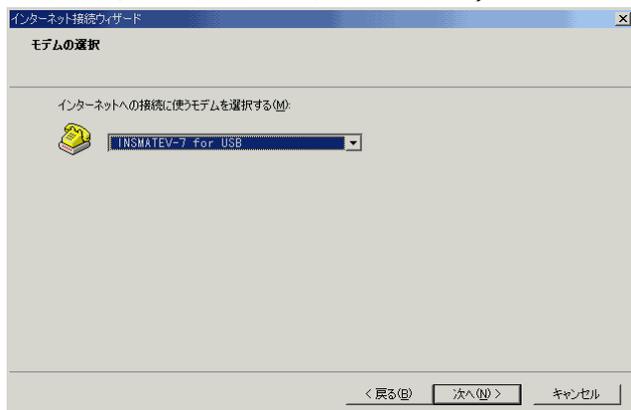
5. インターネット接続ウィザードが開始されたら、[インターネット接続を手動で設定するか、またはローカルエリアネットワーク (LAN) を使って接続します] を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。



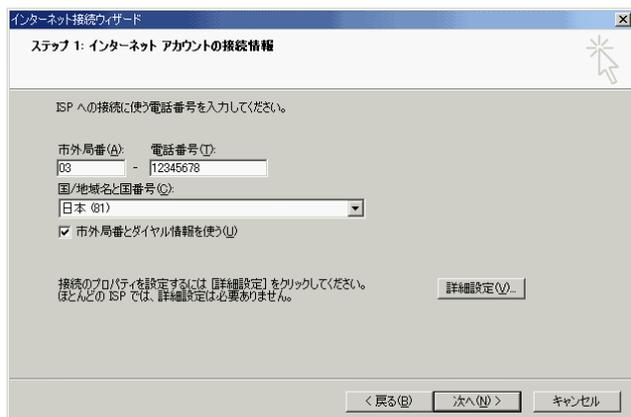
6. インターネットへの接続方法から [電話回線とモデムを使ってインターネットに接続します] を選択し、[次へ] ボタンをクリックする。



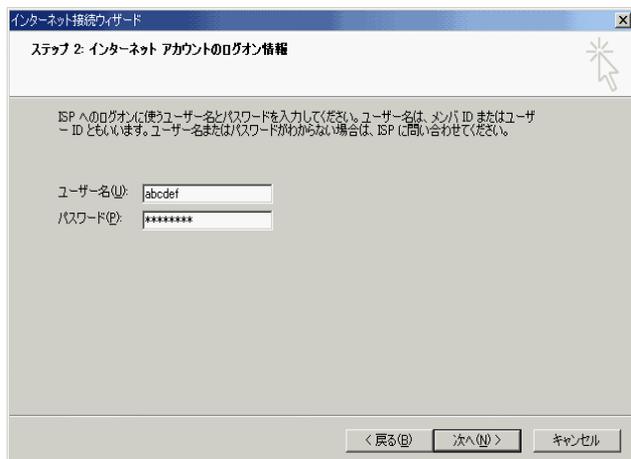
7. 複数のモデム情報をインストールしているときは、**[INSMATEV-7] (RS-232C 接続)** または **[INSMATEV-7 for USB] (USB 接続)** を選択し、**[次へ]** ボタンをクリックする。
(モデム情報が1つしかインストールされていないときは、この画面は表示されません)



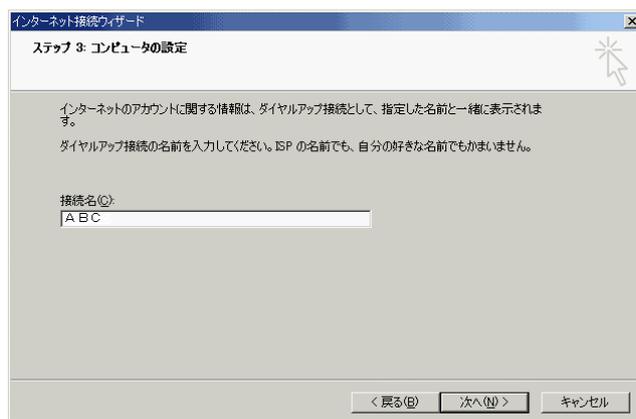
8. 接続するプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力し、**[次へ]** ボタンをクリックする。



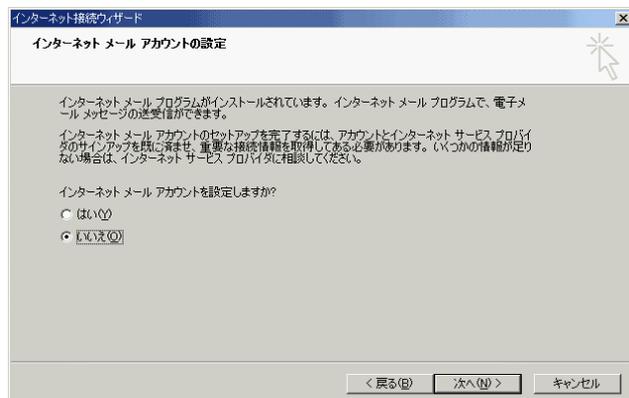
9. ユーザ名 (ログイン ID) とパスワードを入力し、**[次へ]** ボタンをクリックする。



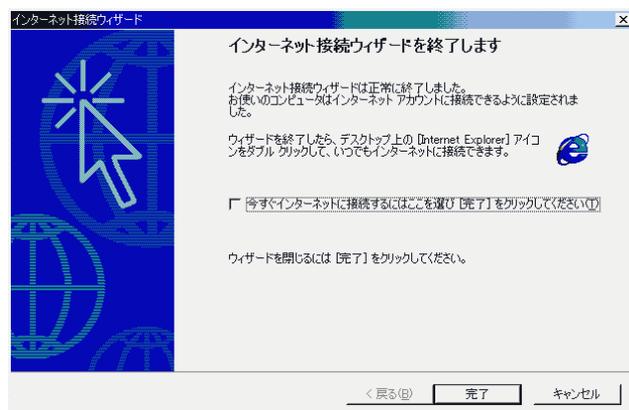
10. 接続するプロバイダ名などを入力し、**[次へ]** ボタンをクリックする。



11. メールアカウントの設定は**[いいえ]** を選択し、**[次へ]** をクリックする。
メールアカウントの設定がまだ済んでいない場合は、ここで設定することもできます。



12. 次の画面が表示されたら**[今すぐインターネットに接続するにはここを選び [完了] をクリックしてください]** のチェックを外し、**[完了]** ボタンをクリックする。
ネットワークとダイヤルアップ接続フォルダに、ダイヤルアップ接続のアイコンが作成されます。



13. 作成したアイコン（下記の画面ではABC）をダブルクリックする。

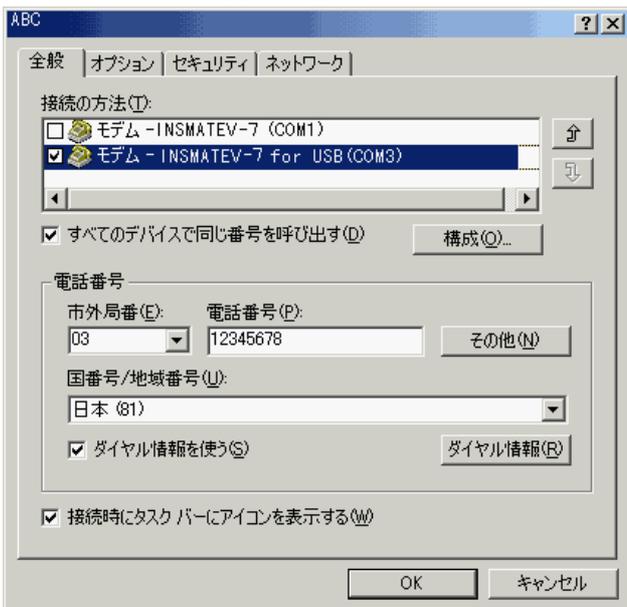


14. [プロパティ] ボタンをクリックする。



15. [全般] タブで、[構成] ボタンをクリックする。

接続の方法に [モデム - INSMATEV-7 for USB (COMx)] が表示されていることを確認してください。複数のモデム情報がインストールされているときは、接続するポートに合った方をチェックします。

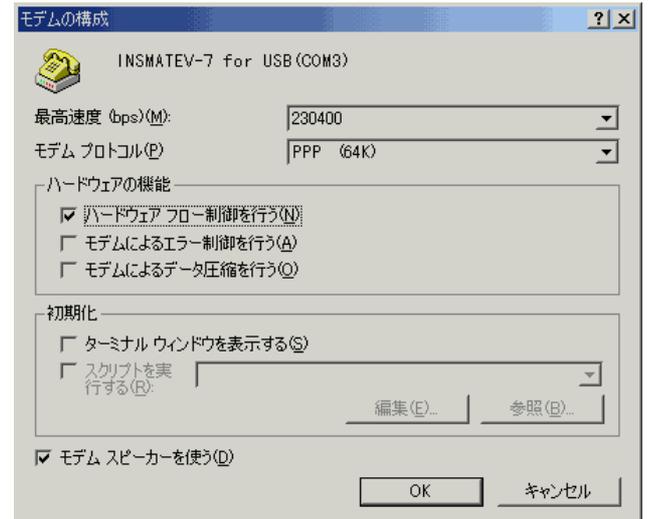


16. モデムプロトコルとハードウェアの機能を選択する。

1) 下表を参考にして、モデムプロトコルを選択する。インターネットに通常の方法で接続する場合は、[PPP(64K)] を選択してください。

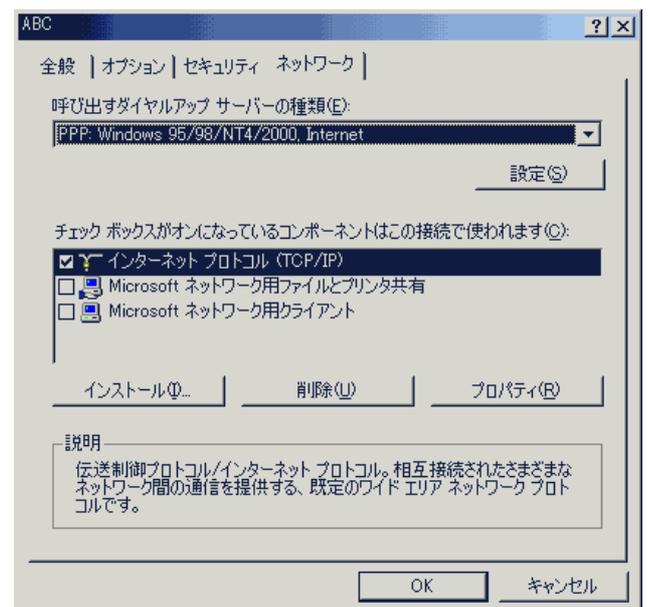
アクセス・イント・接続方法	モデムプロトコル
同期 64K 接続の場合	PPP(64K)
同期 128K 接続の場合	PPP(128K)
非同期 57.6K 接続の場合	V.110(57.6K)
PIAFS 通信(発信)の場合	PIAFS 発信
着信接続(ダイヤルアップサーバ-)の場合	AUTO(1ch)

2) [モデムによるエラー制御を行う] [モデムによるデータ圧縮を行う] のチェックを外す。
3) [OK] ボタンをクリックする。



17. [ネットワーク] タブをクリックし、[設定] ボタンをクリックする。

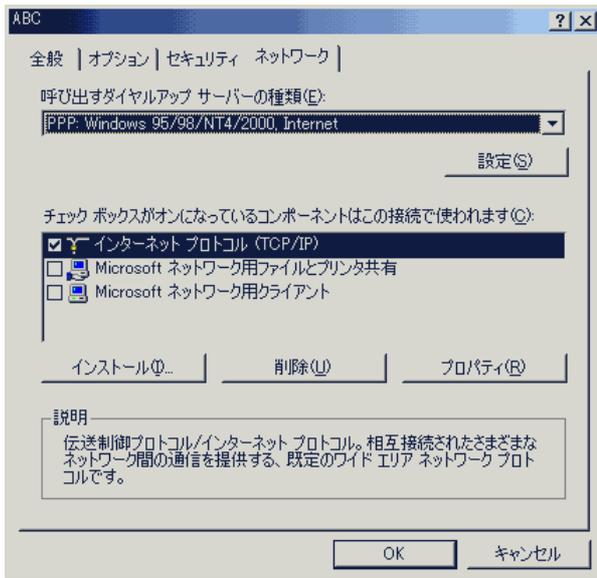
呼び出すダイヤルアップサーバーの種類が、[PPP:Windows 95/98/NT4/2000 Internet] となっていることを確認してください。



18. [ソフトウェアによる圧縮を行う]のチェックを外す。

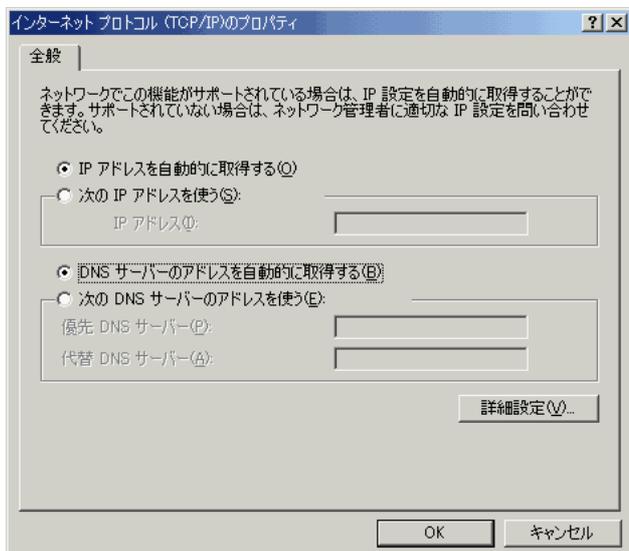


19. コンポーネントの一覧から [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする。



20. IP アドレス、DNS サーバーのアドレスを指定し、[詳細設定] ボタンをクリックする。

- ・英数字は、半角文字で入力してください。
- ・プロバイダから DNS サーバーのアドレスが通知される場合は、変更不要です。
- ・上記以外の場合、[次の DNS サーバーのアドレスを使う] を選択し、優先 DNS サーバーにプライマリ DNS、代替 DNS サーバーにセカンダリ DNS の IP アドレスを入力します。



21. [全般] タブをクリックして [IP ヘッダーの圧縮を使う] のチェックを外し、[OK] ボタンをクリックする。



22. 手順 20 の画面に戻るので、[OK] ボタンをクリックする。

23. 手順 19 の画面に戻るので、[OK] ボタンをクリックする。

24. [ダイヤル] ボタンをクリックして接続を開始する。すぐに接続しない場合は、[キャンセル] ボタンをクリックする。

